

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年7月19日
事業者名:	丸理印刷株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	SBTに登録し、カーボンニュートラルに取り組んでいます。FSC森林認証紙を市場に啓蒙し、普及に取り組んでいます。ノンVOCインキや、カーボンオフセット刷版、カーボンフットプリントシミュレーションシステムなど、製造工程全体でCO2排出削減に取り組んでいます。	⑮森の豊かさを守ろう、⑯つくる責任 つかう責任、⑰気候変動に具体的な対策を	R4年度 CO2排出量 27.3%削減。 FSC森林認証紙 使用量 10.7t。 カーボンニュートラルに向けて、Jクレジット口座開設済み。自社の太陽光発電に対する非化石証書購入準備中。	指標	CO2排出量 (または、カーボンニュートラル) FSC出荷量 (または、使用用紙中のFSC用紙比率)
				目標	SBT目標：2030年までに93.9t-CO2e。2024年度までに、非化石証書などで、スコープ2までのカーボンニュートラル化を実現。2030年度までに、FSC用紙比率50%。
社会	SDGs教育用カードゲームの開発と販売。地域教育機関やコミュニティへの指導・支援。自社開発のカードゲームを通して、小中学生などに出張教育や修学旅行の受け入れ、職場体験などを行っています。その他、個人情報保護Pマークの取得による個人の権利の保護活動や、障がい者にも優しいユニバーサルデザインフォントの啓蒙や普及活動など。	⑩人や国の不平等をなくそう、⑰パートナーシップで目標を達成しよう、④質の高い教育をみんなに	SDGs教育用カードゲームの教育機関への配布件数：165組	指標	SDGs教育用カードゲームの教育機関への配布件数
				目標	2024年までに、SDGs教育用カードゲームの教育機関への配布件数：300組
経済	社員の資格取得にかかる費用の全額負担と資格手当の支給で、キャリア形成を支援する。品質基準管理 (ジャパンカラー標準認証・ジャパンカラーマッピング認証) による品質技術向上。ICTを活用した生産性向上。	⑧働きがいも経済成長も、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	R4年 資格受験支援 延べ8名 (DTPエキスパート、印刷技能士など) ジャパンカラーマッピング認証・標準認証の維持更新 (取得更新企業は全国36社) キントーンなどクラウドシステムによるDX化の推進	指標	社員の資格取得支援件数
				目標	・ R10までに、資格取得者 (DTPエキスパート、印刷技能士など) 10名 ・ ジャパンカラー認証の維持更新 ・ DXのさらなる推進。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている (PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 管理職会議にて、実績報告を月次で行い、順次改善しています。			
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGs活動 https://maruri.jp/challenge/sdgs/ FSC森林認証紙 https://maruri.jp/challenge/fsc/ プライバシーマーク https://maruri.jp/challenge/privacy/ ジャパンカラー https://maruri.jp/challenge/japancolor/ SDGs MyGOALカードゲーム https://eshop.jp/sdgs/			